

A young girl with dark hair is shown in profile on the left side of the image, looking towards the right. The background is a glowing blue globe with white network lines, symbolizing global connectivity.

ジェトロ福島の取組について

日本貿易振興機構（ジェトロ）

福島貿易情報センター

2025年07月22日

日本貿易振興機構（ジェトロ）とは

- 2003年10月、日本貿易振興機構法に基づき前身の日本貿易振興会を引継ぎ設立。
経済産業省管轄の独立行政法人。
- 貿易・投資促進と開発途上研究を通じ、日本の経済・社会のさらなる発展に貢献することを目指す。

JETRO

Japan External Trade Organization

名	称	独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）
設	立	2003年（前身：特殊法人日本貿易振興会 1958年設立）
ジェトロの目的		（独立行政法人日本貿易振興機構法（第3条）より抜粋） 「我が国の貿易の振興に関する事業を総合的かつ効率的に実施すること並びにアジア地域等の経済及びこれに関連する諸事情について基礎的かつ総合的な調査研究並びにその成果の普及を行い、もってこれらの地域との貿易の拡大及び経済協力の促進に寄与することを目的とする。」

私たちの想い

ビジョン、ミッション、バリューズ

世界とつながる。ともに、一歩先へ

北米・中南米

アトランタ、サンフランシスコ、シカゴ、ニューヨーク、ヒューストン、ロサンゼルス、トロント、バンクーバー、ブエノスアイレス、ボゴタ、サンティアゴ、サンパウロ、カラカス、リマ、メキシコ

海外事務所：56カ国 76事務所
(2025年5月時点)

欧州・ロシア・中央アジア・コーカサス

ミラノ、キーウ、ロンドン、ウィーン、アムステルダム、ジュネーブ、マドリード、プラハ、デュッセルドルフ、ベルリン、ミュンヘン、ブダペスト、パリ、ブリュッセル、ワルシャワ、ブカレスト、タシケント、モスクワ

アジア・大洋州

アーメダバード、チェンナイ、ニューデリー、ベンガルール、ムンバイ、ジャカルタ、プノンペン、シンガポール、コロンボ、バンコク、カラチ、ダッカ、マニラ、ハノイ、ホーチミン、クアラルンプール、ヤンゴン、ビエンチャン、シドニー、オークランド

中東・アフリカ

ドバイ、テルアビブ、テヘラン、リヤド、イスタンブール、カイロ、アディスアベバ、ナイロビ、アクラ、アビジャン、ラゴス、ヨハネスブルク、マプト、ラバト

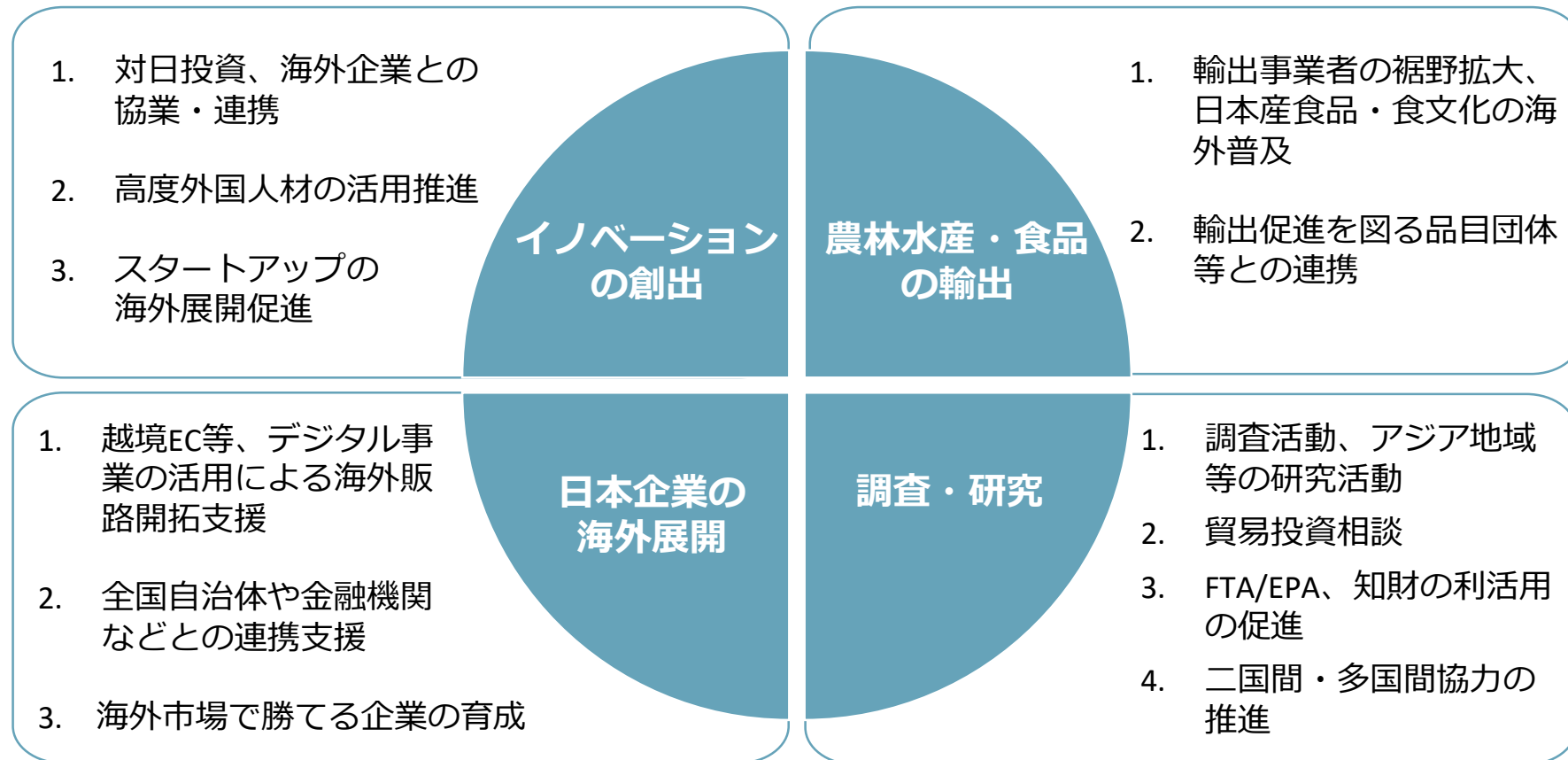
**中国・北アジア**

広州、上海、成都、大連、青島、武漢、北京、香港、ソウル

ジェットロの 海外ネットワーク

ジェトロの取り組み

- 日本の競争力強化のため、海外の活力を取り込むとともに、日本企業の海外輸出および海外ビジネスへの拡大を支援



イノベーションの創出

- 資本・技術・人材が国内外で循環する **エコシステムを形成・強化**
- 日本の競争力向上や課題解決に資する外国企業誘致、日本・外国企業間の協業・連携、スタートアップの海外展開を一体的にサポート

対日投資、海外企業との協業・連携

政府、地方自治体、大学・研究機関など、地域のイノベーション・エコシステム関係者等と連携を図りながら、外国企業の誘致活動を行い、日本における拠点設立や事業拡大、協業連携を支援。



対日投資・ビジネスサポートセンター（IBSC）

高度外国人材の活躍推進

高度外国人材の採用に必要な情報が網羅されているポータルサイトの運営や国内最大級の合同企業説明会の実施などを通じ、日本の国際化と競争力強化のため、外国人材が活躍する日本企業を創出



インド工科大学ハイデラバード校でのキャリアイベント

スタートアップの海外支援

グローバル市場に果敢に挑戦する日本のスタートアップの裾野拡大に貢献し、J-Startup 企業を中心にグローバル展開の集中支援を行う



米国の有力展示会で日系スタートアップをPR

国際協業・連携事業に向けた支援件数

287 件 (2024年度)

日本発スタートアップの海外展開支援社数

のべ **810** 件 (2024年度)

農林水産物・食品の輸出

- ・ 「**2025年までに2兆円、2030年までに5兆円**」という農林水産物・食品の輸出額に関する政府目標に貢献するため、日本の農林水産物・食品の輸出を支援
- ・ 海外での日本食・食文化をプロモーションし、**ブランドの確立を図る**

スキルアップ支援・ 情報提供

農林水産物・食品の輸出に関する貿易相談窓口を設置し、企業の相談に対応。また、輸出有望商品を有する企業に対して、専門家が一貫サポート。各国・地域における品目別輸入制度などの情報を提供。



農林水産物・食品の輸出支援ポータル

海外企業との 商流構築機会

海外の有力見本市への出展支援や世界各国の優良バイヤー招へいによる日本国内での商談会の実施。海外での「食品サンプルショールーム」設置による食品サンプルの海外バイヤーへの提案等、商流構築のための機会を提供。



日本産食品サンプルショールーム

海外における ブランド構築を推進

有望品目と対象国・地域を定めたプロモーション戦略を策定し、広告、PR、販売促進等を事業者と共に実行。日本食・食文化全体のイメージアップを図る情報発信等を通じ、日本産農林水産物・食品の海外での新たな市場創造とブランド構築に貢献。



正月期の香港の地下鉄駅構内にて日本産水産物の広告を展開

農林水産物・食品の輸出成約金額（見込含む）

467.6 億円（2024年度）

日本企業の海外展開

- 海外ビジネスへの**一歩からサポート**
- 輸出未経験な企業や海外ではニーズがあるものの輸出に取り組めていない企業に対して、**輸出を実現できる環境を創る**

専門家によるコンサルティング・伴走型支援

専門家が個別にコンサルティングを行い、輸出に挑戦する事業者に適した支援策を提案。海外展開計画の作成支援から海外販路開拓、立ち上げまでを一貫して支援。



新規輸出1万者支援プログラム案内

デジタル事業活用による海外販路開拓支援

越境ECなどデジタル技術を通して、海外ビジネスに取り組む企業の裾野拡大を図る。



Japan Streetによるオンラインでの海外販路開拓

中小企業海外ビジネス人材育成塾

海外展開を担う社内人材の育成支援。無料の研修プログラム、育成塾（商談準備講座、交渉力強化講座、現地法人経営講座）を実施。



中小企業海外ビジネス人材育成塾（オンライン開催の様子）

中堅・中小企業の海外展開成功件数（見込含む）

17,729 件（2024年度）

調査・研究

- ・ **ワールドワイドのネットワークを活かし**、世界の政治経済動向などビジネスに役立つ情報を提供
- ・ 国内外政府への積極的な政策提言活動を通じ、**日本企業のビジネス環境改善に貢献**

海外の政治経済・貿易・投資動向の提供

日本企業が海外ビジネスを進めるにあたって必要な、海外の政治・経済や制度情報、ビジネスコスト、進出手続きなどの情報を調査・提供。「グリーン」、「ビジネスと人権」、「経済安全保障」といった共通課題に係るテーマにも対応。



ハイブリッド開催「2023年世界経済の展望～ジェトロ事務所長が語るグローバルビジネスの行方～」

情報提供による海外展開支援

国内では、輸出入や海外進出の実務について、経験豊富なアドバイザーが各種相談に対応。海外事務所では、現地一般経済事情やビジネス環境について、駐在員や専門アドバイザーが必要情報を提供。

知的財産権の活用と保護

各国の知財法制度や最新動向等を発信。中小企業等の海外での知財権取得および被害対策における費用の助成やマニュアル作成などを支援。

各国とのビジネス関係強化

ビジネス環境の改善に向け、相手国政府とのビジネスフォーラムやミッション派遣などを実施。また、大阪・関西万博を機に各国との関係強化・ビジネス促進などに貢献。



2023年フィリピン大統領訪日記念経済フォーラム

調査関連記事への年間アクセス数

1,813万 件 (2024年度)

ジェトロの サービス

豊富なメニューで日本企業の海外ビジネス展開をサポート！

イノベーション支援

スタートアップの海外展開支援

- ・ 起業家等の海外派遣プログラム -J-StarX-
- ・ 国内スタートアップ向け海外展開支援プログラム (GSAP)
- ・ 世界のスタートアップ・エコシステムとの連携窓口 (GHUB)
- ・ 海外テックイベントへのスタートアップ参加支援プログラム

高度外国人材採用/活躍支援

対日投資支援
協業連携支援

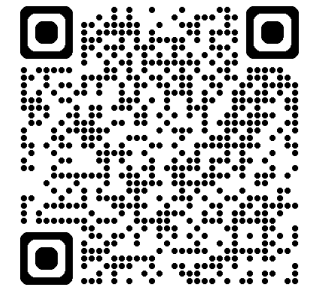
調査・情報発信

- ・ 海外ビジネス短信
- ・ 海外三二調査
- ・ 海外事務所によるブリーフィングサービス

貿易・外国投資支援

- ・ 貿易投資相談窓口
- ・ 専門家による伴走支援
- ・ 展示会出展支援
- ・ バイヤーマッチング
- ・ EC販売支援
- ・ 現地専門家相談
- ・ 海外ビジネス人材育成
- ・ 知的財産海外侵害対策支援

各サービスの詳細は
こちらから↓



世界に通用するスタートアップを創出

数字でみる
ジェトロのスタートアップ支援



126+

成功（海外展開）案件数



700+

(/Year)

スタートアップ支援数



2K+

(/Year)

マッチング件数
(投資家、顧客)



3K+

(/Year)

メンタリング時間数



15+

(/Year)

アクセラプログラム

JETRO Startups by the
Numbers



ジェトロのスタートアップ支援サービスについて



1. J-StarX 起業家育成・海外派遣プログラム

- 日本のスタートアップ企業や起業家を海外のスタートアップ・エコシステム拠点へ派遣。グローバルなネットワーク構築のサポートとイノベーションを担う人材の育成を目指します。



■ 2024年度派遣先例



※J-StarX は経済産業省・JETROが主催する起業家等の海外派遣プログラムです。



※写真は2024年度実施の「インド派遣コース」ものです

1-2. J-StarX プログラム



起業家等の海外派遣プログラム

J-StarX

日本から、世界を照らすイノベーターを。
次の時代に輝きを。

■ 2024年度実施例（抜粋）

レベル	目的	コース名
Basic	海外展開を進めるにあたってのマインド醸成	欧州イノベーターコース（CleanTech・学生向け）
		インド派遣コース
		女性起業家コース
		シリコンバレー派遣（始動）コース
		Local to Global Success コース
Intermediate	特定の分野、または3週間以上の長期派遣を前提に、海外展開に向けた一歩目を後押し	HealthTech Gateway "AI Medical in the US" コース
		HealthTech Gateway "General in APAC/Europe" コース
Advanced	特定の分野、かつ少人数派遣を前提に、海外での資金調達や顧客獲得を目的に集中的支援	Global Growth for Dual-Use コース

2025年度実施プログラム例

プログラム募集開始は決定次第、サイトでお知らせします <https://www.jetro.go.jp/services/j-starx/>

コース名	レベル	対象（条件等はサイト確認要）	コース概要	訪問都市など	プログラム期間	ステータス	応募締切（JST）
Malaysia Deep Tech Programme (MYTech)	Advanced	日本に活動拠点のある日系スタートアップであること シードステージ以降であること ディープテック（AI、先端製造技術、ヘルスケア、半導体・データセンターなど）の分野であること	マレーシアおよび東南アジア地域のエコシステム・市場参入、現地企業との連携等に向け、現地エコシステム関係者・事業会社等とのリレーション構築を目指す。本コースでは「Sunway iLabs」と連携し、現地のエコシステムに関するメンタリング・ビジネスマッチング・ピッチイベントを提供し、マレーシア・東南アジアへのビジネス展開を一貫してサポート。	マレーシア・クアラルンプール	国内オンラインプログラム（渡航前準備プログラム）： 8月～9月 渡航プログラム：10月に2週間程度 フォローアッププログラム：渡航終了後～	募集中	2025年6月27日(金)23:59
Beyond JAPAN Zero to X コース	Intermediate	スタートアップや米国展開を考える日本企業の社長・創業者やCXO、又は、それに準じる者、米国展開のための具体的なビジネスアイデアを有する者	各社の具体的なビジネス成果を重視し、現地のビジネス・プロフェッショナルによるカスタマイズされたサポートを提供するとともに、参加者それぞれが主体的に活動いただき、自由度が高くスケジュールを組めるように設計したコース	ロサンゼルス・シリコンバレー、オースティン/テキサス、サンディエゴ（ライフサイエンス）	国内研修2025年6月～8月 ※各コースに応じて異なる 海外派遣2025年9月～11月 ※各コースに応じて異なる フォローアップ1月31日まで（※米国時間）	5/20 終了	2025年5月20日(水) 23:59
若手起業家コース / Young Entrepreneurs Course (UC Berkeley)	学生（主にシード・アーリー）	学生も含む若手起業家。日本在住のスタートアップ創業者であり、シード調達前後であること※2025年7月時点で18歳以上・全分野対象	創業初期からグローバルに活躍できる起業家を目指し、UC Berkeleyで開催予定。世界トップレベルの大学による講義を通じて、グローバルスケールで活躍いただくために必要なマインドセットの習得と、海資金調達や協業連携につながるネットワーク獲得を目指す。	米国・シリコンバレー	国内オンラインプログラム（渡航前準備プログラム）： 7月上旬～7月下旬 渡航プログラム： 2025年8月2日～8月23日 フォローアップ： 2025年9月～12月	募集中	2025年5月23日(金)15:00
グローバルなスタートアップを目指す学生コース	2025年7月1日で原則18歳以上の学生(シード)	シリコンバレーで起業家精神について学び、実際に「デザイン思考」スキルを習得しながらビジネスモデルをブラッシュアップ・全分野対象	米国シリコンバレー派遣を予定しているスタンフォード流イノベーターコース（IT・学生）。8月末から約3週間、米国・スタンフォード大学に派遣し、起業に必要なマインドセット等を学ぶ	米国・シリコンバレー	内オンラインプログラム（渡航前準備プログラム）： 6月ごろ 渡航プログラム：2025年8月25日～9月16日 フォローアップ：2025年9月～3月ごろ	募集中	2025年6月2日(月)12:00

2.グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム

■ GSAP Global Startup Acceleration Program

- ◆ 海外トップアクセラレーターのプログラムへの参加で、有力講師陣による講義、メンターとのネットワーク、海外投資家やパートナー候補企業とのマッチング等を通じ、世界展開に向けた高い視点と海外へのコネクションの獲得が期待できます。
- ◆ 様々な課題を解決する製品、技術、サービス、アイデアをお持ちで海外展開を検討中の企業向けのプログラムです。



BtoB Enterprise コース
BtoB向けサービス



Deep Techコース
AI, Life Science, WeB3



AIコース
生成AI、その他AI全般



GSAP
Global Startup
Acceleration Program



Sustainability (GX) コース
Sustainability、Cleantech、Climatech等



Hardwareコース
Robotics, Smart Manufacturing, Automation等



2-2. GSAP2025プログラム

コース名	対象分野	アクセラレーター	期間	募集枠（社）	対象ステージ
Enterprise BtoBコース	BtoB向けサービス（BtoB、BtoBtoC、SaaS）	AlchemistX	約10～28週間	30	プレシード～シリーズB
AIコース	生成AI,その他AIを用いたサービス	StartX(スタンフォード大学発のアクセラレーター)	約12週間	15	プレシード～シリーズA
DeepTechコース	Life Science, Big Data, Chip&Semiconductor, FinTech等	Berkeley SkyDeck(米国カリフォルニア大学バークレー校発アクセラレーター)	約20週間	20	プレシード～シリーズA
Sustainabilityコース	Sustainability, Cleantech, Climatetech等	Third Derivative, New Energy Nexus	約24週間	10	プレシード～シリーズB
Manufacturingtech & Hardtechコース	ハードテック、先進製造、モビリティ、電動化、自動システム、先進材料、IoT、AIハードウェア等	industry 4.0(米国中部イリノイ州に拠点を置くLEAN ROCKET LABとCENTREPOLIS Accelerator)	約12週間	15	プレシード～シリーズA

✓ココがポイント！ GSAPの5つの特徴

※内容や時期等については予告なく変更になる場合がございます。

1. 世界トップレベルのアクセラレーターによるエクイティ・フリー型のプログラム（出資なし） ※英語必須
2. アクセラレーターが持つコミュニティに入らないと得られない有益な情報・リソース・コネクションが得られる
3. 資金調達・販路/顧客開拓など、様々な形の海外展開を見据えて、実践的に世界トップレベルのビジネス展開スキルを伸ばせる
4. アクセラレーターが持つ著名な講師陣、メンターを通じ、評価次第で有力投資家やパートナー企業とのコンタクトも可能
5. 米国マーケットにとどまらず、世界規模での事業展開を見込めるプログラム

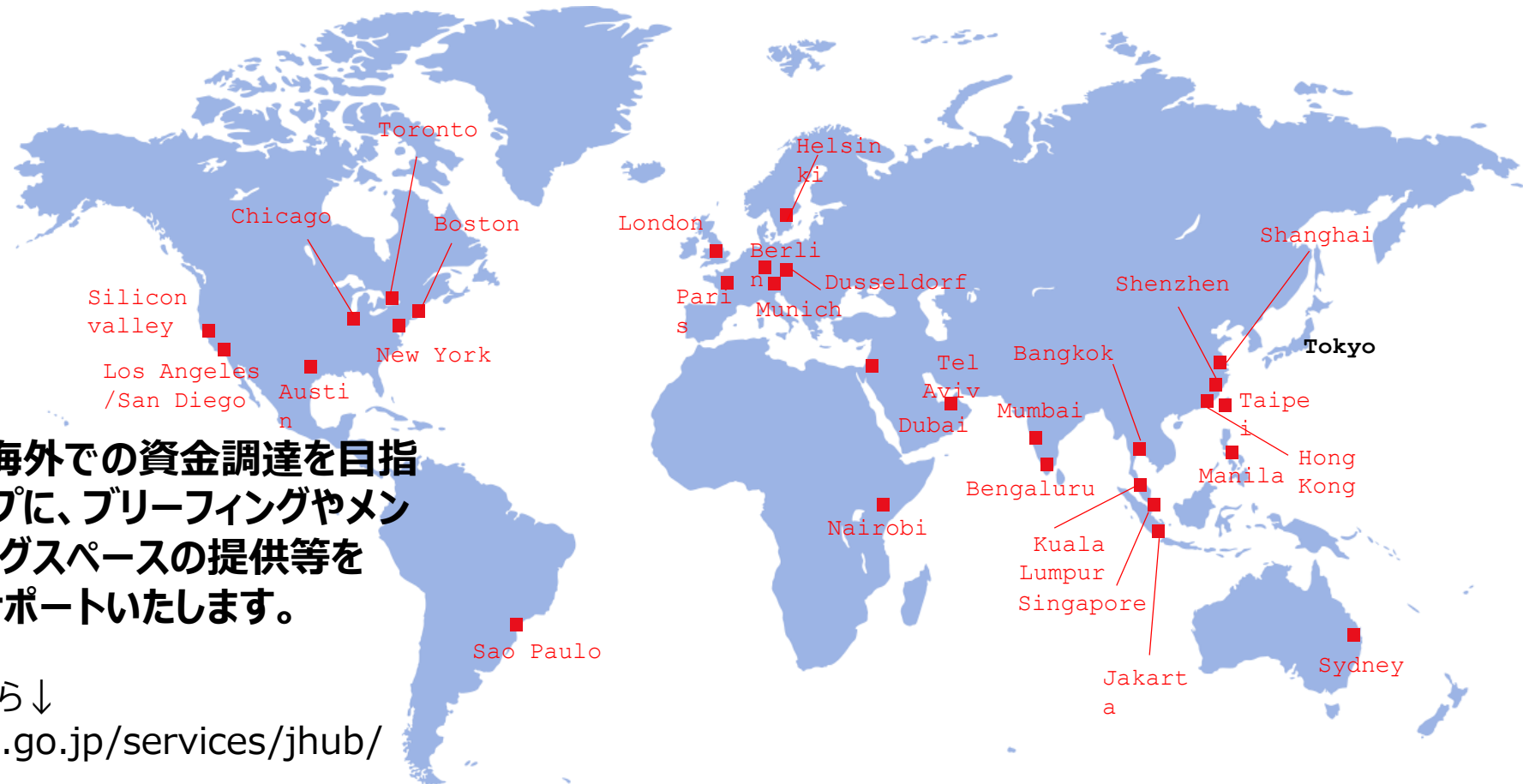
2-3. 2024年度GSAP参加スタートアップ企業

BtoB Market Discovery	Deep Tech	BtoB Commercial Traction
AI/Sustainability	Deep Tech	BtoB Commercial Traction
BioTech/MedTech	Deep Tech	Manufacturing Tech

3. グローバル・アクセラレーション・ハブ（GAH）

■ 世界各国のスタートアップ・エコシステム先進地域29都市＋台北に窓口を設置

*Jetro
Global
Acceleration
Hub*



海外進出あるいは海外での資金調達を目指す日系スタートアップに、ブリーフィングやメンタリング、コワーキングスペースの提供等をJETROが無料でサポートいたします。

✓ 対象企業はコチラから ↓

<https://www.jetro.go.jp/services/jhub/>

3-2. グローバル・アクセラレーション・ハブ（GAH）

■ 2024年度の連携先例

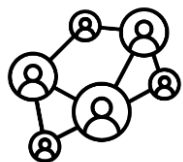
■ サービス内容



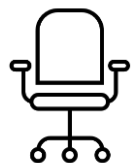
現地ブリーフィングサービス



メンタリング
（事業機会・資金調達等）



現地パートナー候補・
VC等の紹介

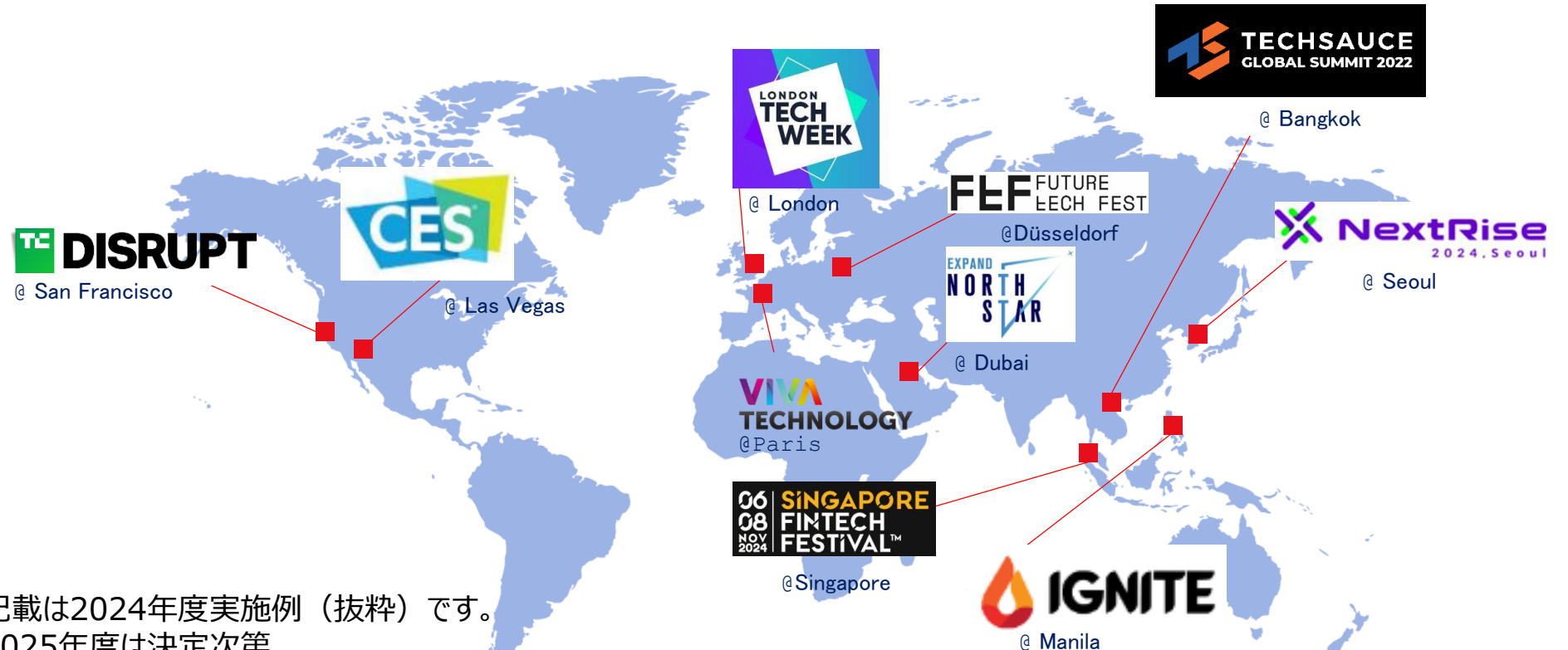


コワーキングスペースの利用



4. 海外テックイベントへのスタートアップ参加支援

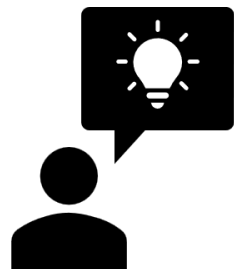
- 世界各国のテックイベントに、JETRO特設「JAPANパビリオン」を設け、出展機会をご提供
- 出展支援だけでなく、英語ピッチトレーニングや事業戦略へのメンタリング、メディア対策等を通じて、日本発スタートアップの海外ネットワーク構築をサポート



記載は2024年度実施例（抜粋）です。
2025年度は決定次第、
JETROのサイトでお知らせいたします。

https://www.jetro.go.jp/services/j_startup.html

海外を思い立ったら、 JETROへ！



JETRO Fukushima
JETRO福島

- ☎ 024-947-9800
- ✉ FMA@jetro.go.jp
- 🏠 福島県郡山市南2-52
ビッグパレットふくしま3階

JETRO Fukushima



JETRO
Japan External Trade Organization